

表紙

令和5年度学校推薦型選抜Ⅰ 追試験

一般推薦

小論文

農学部 森林科学科

令和4年12月3日（土）実施

10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、2つの設問がある。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

令和5年度宇都宮大学農学部 学校推薦型選抜 | 試験問題 (追試験)

科目名：小論文

学科名：森林科学科

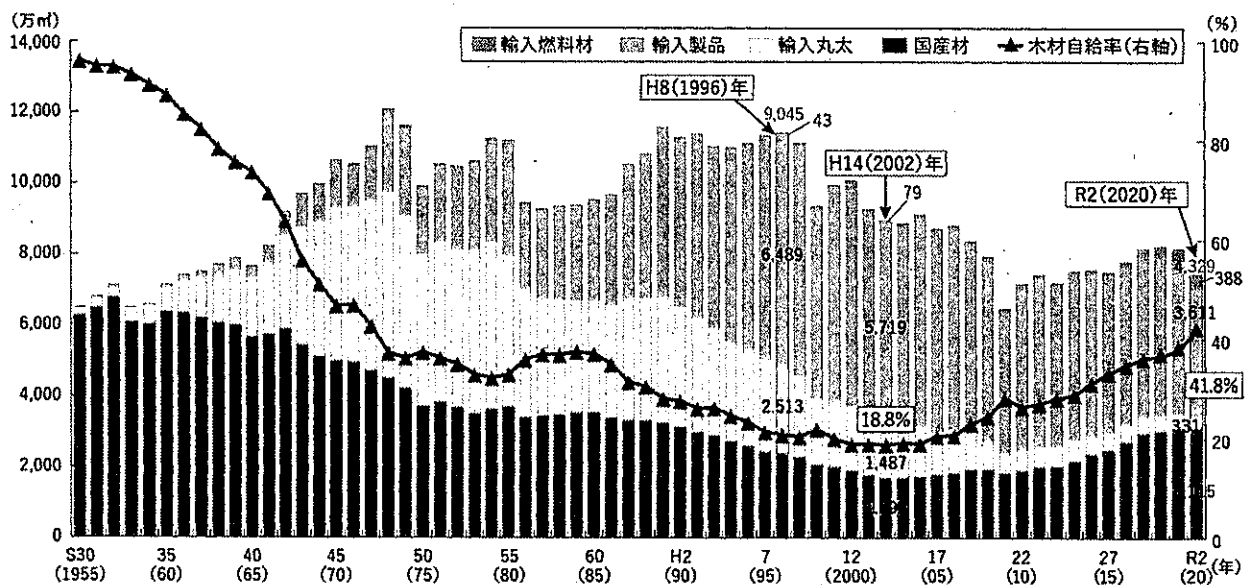
問題：資料1は木材供給量と木材自給率の推移を示す図である。この資料について以下の問いに答えよ。

問1. 資料1の図から読み取れる事項について分析し600字以内で説明せよ。

問2. 日本では森林率が68.4%であるのに対して森林蓄積量*に対する木材生産量の割合が0.55%である(数値は令和3年度版森林・林業白書より引用)。資料1の情報と合わせて日本における森林の課題について分析し、その課題の解決方法についてあなたの考えを600字以内で述べよ。

*森林蓄積量とは森林を構成する樹木の幹の体積の総計値であり、森林資源量の基準となるもので、通常 m^3 を単位として用いる。

資料III-4 木材供給量と木材自給率の推移



資料：林野庁「木材需給表」

資料1 我が国における木材供給量と木材自給率の推移(令和3年度版森林・林業白書より引用) 図中、左側の縦軸(木材供給量)の単位は万 m^3 、左側の縦軸(木材自給率)の単位は%である。また、横軸のSは昭和、Hは平成、Rは令和を表している。